

-----10月8日-----

※ 今週のアウトルック (10/8~10/12)

先週は水曜日、木曜日のADP雇用統計などの結果に一喜一憂しましたが、結果的には金曜日の米国雇用統計は好結果で、円安が進むこととなりました。

ただ、週末には各通貨ともレジスタンス付近まで円高が進んでいるため、そこからもう一段円高が進むかどうか、今週の課題となりそうです。

ドル円は米国雇用統計の好結果を受けて、9月からのレジスタンスとなっている79円付近まで円安が進んでいます。

ここを抜けると6月以来となる、80円付近まで上昇しそうですが、一気に抜けていくにはまだ材料不足のような気もします。今週は一旦調整が入り、79円付近で終始するのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは78.2円から79.2円です。

ユーロは、ユーロドルが1.28付近で下げ止まり、調整終了の様子がチャートの感じられます。ここから再びレジスタンスとなっている1.32付近を突破する勢いとなりそうですが、ギリシャ情勢が再び気になります。

ネガティブなニュースが入らなければ、トライに行く場面もあるかもしれません。ユーロ円も103円から104円付近の攻略がポイントとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは101円から104円です。

ポンド円は調整を終了し上昇トレンドを回復した感はありますが、128円から129円付近のレジスタンスは、思いのほか強いように思います。

ポンド円の予想レンジは126円から129円です。

今週は米国雇用統計後の動きから、今後のトレンドが占えそうですが、本格的な円安トレンドに入るには、もう少し時間がかかるかもしれません。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。